



東近江市商工会 会報

2011年

12月発行

創刊号



創刊にあたって



東近江市商工会長
川瀬重雄

当商工会は、今年四月に市内の六商工会が合併して、会員数一、五五〇名余りを擁する県下で三番目に大きな商工会になりました。東は鈴鹿山脈の麓から西は琵琶湖岸までの広範囲であります。

合併後、半年以上が経過しましたが、「商工会は行きます。聞きます。提案します。」をキャッチフレーズに巡回訪問に力を入れ、会員ニーズに応えるべく、日々試行錯誤を繰り返しながら商工会の体制作りをしているのが現状です。会員皆様にはご迷惑をお掛けしていることが多々あるかと思いますが、その点ご理解をお願いいたします。

さて、この十月には、商業部会、工業部会、建設業部会、サービス業部会を立ち上げ、全ての会員がいずれかの部会に所属していただいております。部会活動を通じて会員相互の交流や、経営ノウハウの更なる習得に努めていただき、事業所の発展に繋げていただきたいと存じます。

また、それぞれの支部におきましては、五十年の歴史の中で培って来られた地域住民や会員事業所のためになる事業につきましまして、今後も継続して行きたいと考えています。

なお、今回発行しました商工会報が、会員の皆様への情報伝達手段としての役割が果せるよう紙面の充実を図りながら身近な情報紙として愛読していただけるようにと考えております。

今年三月に発生した東北地方太平洋沖地震の影響による福島第一原子力発電所の事故による風評被害や、欧米の財政危機の影響を受けての円高、電力不足による産業の空洞化等、我々中小零細企業を取り巻く経済環境は厳しさを増しております。

このような厳しい時こそ商工会の真価が問われる時かと思えますので、会員の皆様と一致協力してこの難局を乗り越えなければなりません。今後より一層のご支援ご協力をお願いするとともに、それぞれの会員事業所の発展をご祈念申し上げ、創刊に当たつての挨拶とさせていただきます。

創刊に寄せて



東近江市市長
西澤久夫

本年四月、会員の皆様の熱意と期待を集めて新しく誕生されました、東近江市商工会の活動を広くPRする広報紙が創刊されますことを、心から喜び申し上げます。

日頃、商工会会員の皆様には、市政各般にわたり格段のご理解、ご協力を賜りますとともに、本市における商工業の振興は言うに及ばず、各地域のまちづくりにおいてもリーダーシップを発揮されるなど、多方面にご活躍をいただき、敬意を表しますとともに感謝を申し上げます。また、東近江市商工会の誕生にあたりましては、様々な紆余曲折もあつたことと存じますが、その節目、節目で皆様方が知恵を出し、協力し合い、多くの意見をまとめてこられたご努力に改めて敬意を表するものです。

合併されるまでの六つの商工会には、それぞれ特色のある素晴らしい歴史・伝統、またそれを担う人材、産業集積がありました。その六つの力が結集し、東近江市の経済基盤となる立派な商工会が誕生されたものと確信しております。

社会経済情勢はいまなお不透明で厳しい状況ではありません。しかし、今年春には、国道四二一号石樽トンネルの開通に伴い、東に新たな交流の扉が開き、道の駅構想もございいます。また、過日は、蒲生スマートインターチェンジの起工式も行われ、さらなる発展の期待も膨らんでおります。

これからも、東近江市内でご活躍される貴商工会と八日市商工会議所の二経済団体が、互いに協力・連携されながら、東近江市の経済を牽引する大きな両輪として、市内の商工業の発展、地域振興にご尽力賜りますことを大いに期待いたしております。

最後になりましたが、東近江市商工会のますますのご発展と商工会会員皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

平成 23 年 4 月 1 日(金) 東近江市下中野町の愛東商工会館前で、本部事務所の開所式が行われました。



東近江市商工会 川瀬重雄 初代会長のあいさつの後、看板の除幕式が行われ、真新しい東近江市商工会の看板が姿を現しました。

第1回通常総代会が開催されました

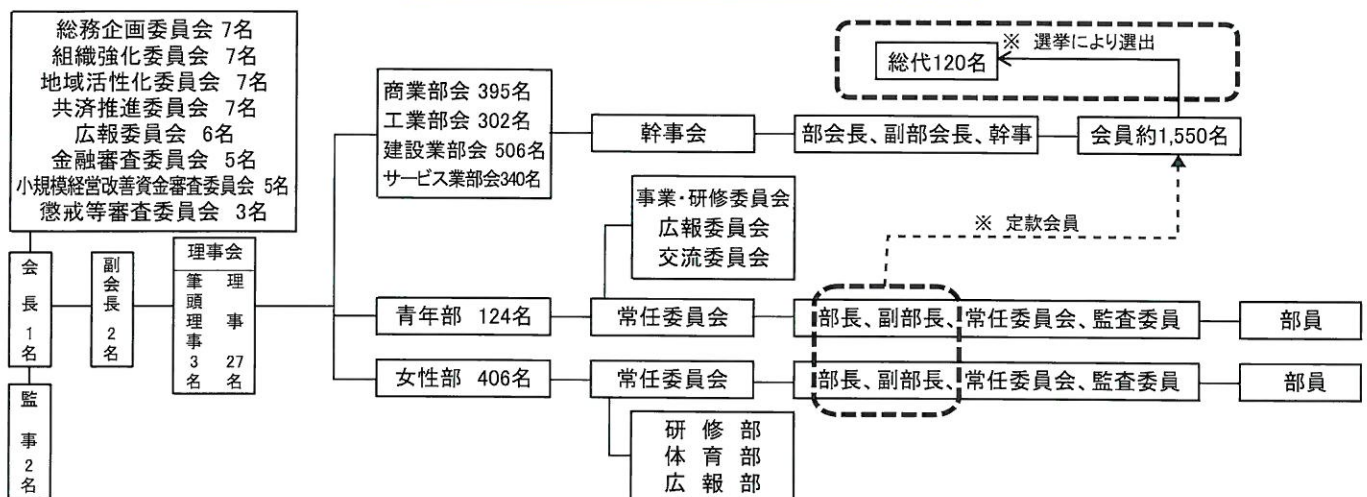


東近江市内の6商工会が平成23年4月1日に合併し、東近江市商工会が誕生しました。



5月24日(火)東近江市やわらぎホールで第1回通常総代会が開催され、平成23年度事業計画並びに収支予算が承認され、新役員が選任されました。

東近江市商工会の組織図



東近江市商工会役員一覧表

役職名	氏名	支部名
会長	川瀬重雄	愛東
副会長	田辺長司	能登川
	加藤勝彦	湖東
筆頭理事	高岡武志	蒲生
	高橋辰次郎	永源寺
	三輪國男	五個荘
理事	平井浩	蒲生
	寺嶋嘉孝	蒲生
	加藤清和	蒲生
	吉永鹿次郎	永源寺
	小泉健次	永源寺
	小杉豊	永源寺

役職名	氏名	支部名
理事	足立進	五個荘
	佐生龍彦	五個荘
	中沢洋太郎	五個荘
	中島丈文	五個荘
	広瀬芳文	能登川
	杉田米男	能登川
	石井義孝	能登川
	加藤英男	能登川
	善住慎一	能登川
	大橋恭介	能登川
	西崎彰	能登川
	鈴村重史	愛東

役職名	氏名	支部名
理事	山田清	愛東
	脇坂喜好	愛東
	辰巳昌和	愛東
	高野啓一	湖東
	田中佐平	湖東
	西澤善三	湖東
	高橋正夫	湖東
	青山徹	青年部(湖)
	藤野正子	女性部(五)
監事	野村善信	蒲生
	野田清久	永源寺

東近江市商工会職員名簿

職名	氏名	所属
事務局長	杉山清	本部
事務局次長	矢守豊次	本部
	吉村節子	本部
主幹	澤村浩正	本部
主査	大和田絹代	本部
主事	砂川亜紀	本部
	村上あおい	本部
参事	西村健三	蒲生
主査	村島貴平	蒲生

職名	氏名	所属
主任	大迫ふみ	蒲生
参事	西川聡	永源寺
主幹	小椋正晴	永源寺
主査	中嶋美智子	永源寺
主幹	鳴川尋史	五個荘
主任	多賀谷直美	五個荘
	中村裕二	五個荘
参事	那須寛士	能登川
主査	保智明美	能登川

職名	氏名	所属
主任	永井康雄	能登川
	古株尚子	能登川
主任	徳永ミチ子	愛東
主事	岸康宏	愛東
参事	藤野彰	湖東
主査	田村美津枝	湖東
	宿谷正憲	湖東
臨時職員	吉岡亜記	湖東

東近江市商工会委員会

委員会は会長の諮問機関であり、それぞれ6名、7名で構成しています。委員会の協議事項を理事会に提案し、東近江市商工会の運営をしていきます。

組織強化委員会

委員長 湖東支部 加藤 勝彦
協議事項
①会員加入推進について

共済委員会

委員長 蒲生支部 高岡 武志
協議事項
①各種共済の推進について
②自己財源の確保について

広報委員会

委員長 五個荘支部 三輪 國男
協議事項
①東近江市商工会 会報紙の発行について

総務企画委員会

委員長 能登川支部 田辺 長司
協議事項
①規程改正
②会費基準について
③手数料基準について
④次年度役員選出基準の見直し
⑤次年度事業計画について
⑥次年度予算について

地域活性化委員会

委員長 永源寺支部 高橋 辰次郎
協議事項
①むらおこし活性化事業(ぐるっとええもん巡りスタンプラリー)について
②商工会アピールプランの策定について

部会だより

商業部会

部会長 寺田 芳實



設立総会が平成 23 年 10 月 14 日(金)に開催された。平成 23 年度は主に、部会員の交流と視察研修会・講習会などを実施する。

部会長に寺田芳實氏(永源寺支部)が選任され、「商業部会は様々な業種で構成されているので、部会員同士交流しながら知り合うことから始めていきたい。」と挨拶を述べた。総会后、親睦交流会が持たれ、部会員同士の交流を図った。

工業部会

部会長 寺嶋 嘉孝



設立総会が平成 23 年 10 月 12 日(水)に開催された。平成 23 年度は主に、部会員事業所の紹介冊子の作成に係るデータベースの作成事業を行う。部会長に寺嶋嘉孝氏(蒲生支部)が選任され、「部会員事業所紹介の冊子を

ビジネスに生かし、研修会や交流会を通じて合併のメリットが出るような部会にしたい。」と挨拶を述べた。総会后、親睦交流会が持たれ、出席した部会員が積極的に名刺交換などを行い交流を図った。

建設業部会

部会長 加藤 清和



設立総会が平成 23 年 10 月 20 日(木)に開催された。平成 23 年度は主に、知識と部会員相互の親睦を深める視察研修会事業を行う。

部会長に加藤清和氏(蒲生支部)が選任され、「ビジネスチャンスにつながる交流会を他の部会とも実施し、合併のメリットが出るようにしたい。」と挨拶を述べた。総会后、部会員同士の親睦交流会が持たれ、情報交換を行った。

サービス業部会

部会長 藤野 滋



設立総会が平成 23 年 10 月 6 日(木)に開催された。平成 23 年度は主に、最先端を体感する研修と部会員の親睦を図り、部会員企業紹介の資料づくりに取り組む。部会長に藤野 滋氏(五個荘支部)が選任され、「多種多様な業種の集

まりなので、異業種交流が出来る。部会員の意見を取り上げながら対等の立場で付き合いたい。まず知り合うことから始め絆を結びたい。」と挨拶を述べた。総会后、部会員同士の交流会が持たれ、和やかにスタートを切った。

青 年 部

青年部第1回通常総会が平成23年4月25日(月)に開催され、事業計画並びに収支予算・役員等が決められました。役員は下記のとおり

東近江市商工会青年部役員一覧表

役職名	氏 名	支 部	役職名	氏 名	支 部
部 長	青 山 徹	湖 東		西 村 高 明	五 個 荘
副 部 長	田 中 孝	永 源 寺	常任委員	小 漆 間 郁	能 登 川
	三 上 良 樹	五 個 荘		村 林 裕 典	
	奥 村 直 樹	愛 東		中 村 雅 也	愛 東
常任委員	野 村 行 弥	蒲 生		村 山 明 範	
	藤 田 貴 士			中 居 浩 二	湖 東
	福 井 智 彰	永 源 寺		広 田 暁	
	吉 澤 健 二		監 査	辻 野 宏 行	蒲 生
	矢 守 重 博	五 個 荘		田 中 康 仁	能 登 川

平成23年度事業計画

事業・研修委員会

- 委員長 藤 田 貴 士
- ・特産品開発
 - ・講演会
 - ・イベントの開催

広報委員会

- 委員長 広 田 暁
- ・青年部員紹介誌作成

交流委員会

- 委員長 西 村 高 明
- ・フェイスブックの作成
 - ・ガイドブック作成

トピックス 最優秀賞で県代表に！

平成23年8月19日(金)大津プリンスホテルで開催された滋賀県商工会青年部連合会主張発表大会で、東近江市商工会青年部の「中村雅也」さんが救済衣料の活動について発表され、最優秀賞に選ばれました。中村さんは、9月26日(月)に開催された近畿大会に滋賀県代表として出場し、大変健闘され入賞されました。



女 性 部

女性部第1回通常総会が平成23年4月20日(水)に開催され、事業計画並びに収支予算・役員等が決められました。東近江市商工会女性部は合併前に各支部でしていた活動を生かしながら、東近江市女性部として「心」ひとつにして新たなスタートを切りました。

副部長 河島美智子
広報部長



部長 藤野正子



副部長 山本美千代



監事 左近八重子
体育部長



副部長 小林昌子
研修部長



監事 野村まち子



事業計画

広報部	広報誌 発行
研修部	日帰り県外 研修会・講習会
体育部	グランドゴルフ大会 ビーチボール&カローリング大会

12月～1月
各支部で女性
部の集い開催

各支部の秋イベントに
バザーなど出店しました。

部員募集中！

女性部では一緒に活動する部員メンバーを募集中です。

“東近江ぐるっとええもん巡り”スタンプラリー

東近江市内6商工会の合併を機に新しく東近江市商工会が誕生したことを記念して、東近江市の魅力を再発見していただくことを目的に、各地域の魅力いっぱいのイベントを繋ぐ“東近江ぐるっとええもん巡り”スタンプラリー事業を開催しました。

能登川	五個荘	湖東	蒲生	永源寺	愛東
のつとくん	てんびんほうや	光コトナリエ	がまの穂	もみじくん&かえでちゃん	アロンくん
					
能登川支部	五個荘支部	湖東支部	蒲生支部	永源寺支部	愛東支部

それぞれの
地域のかわいいマ
スコットキャラク
ターも好評で人気があ
りました。
これからもよろしく
お願いします。



能登川会場：10月23日(日) 能登川ふれあいフェア
五個荘会場：10月29日(土) てんびんの里ふれあい広場2011
湖東会場：11月3日(木・祝) ことふささとまつり
蒲生会場：11月6日(日) 蒲生いきいきあかねフェア
永源寺会場：11月23日(水・祝) 特産品まつり
愛東会場：10月23日(日)～11月6日(日)(愛東まると食館内)

能登川・蒲生・永源寺の各会場では東近江地域の特産品販売も行われ、沢山の人で賑わいました。



能登川会場



蒲生会場



永源寺会場

スタンプラリーに1200通を超える応募をいただき、12月7日(水)午後3時から川瀬商工会長の立会で、厳正な抽選が行われ当選者に賞品を発送しました。

◆ ◆ いなべ市商工会と交流 ◆ ◆

今年3月26日(土)に東近江市永源寺地先の石榑トンネルが開通し、三重県が近くなりました。
かつて永源寺町と三重県大安町は石榑峠をつなぐ縁で交流をしていました。お互い市町村合併により疎遠になっていましたが、トンネルの開通により再び交流が再開されました。

9月30日(金)

永源寺支部正副支部長がいなべ市商工会を訪問し、11月23日(水・祝)に開催される「特産品まつり」に、いなべ市の特産品販売を依頼しました。

10月24日(月)

東近江市商工会といなべ市商工会それぞれの正副会長との交流会が行われました。今後はお互い地域の情報を交換し、交流しながら連携事業も行っていきます。



がんばれ日本!! 震災復興支援プロジェクト事業

東日本に未曾有の災害が起き、私達同胞も甚大な被災をされました。当商工会も役職員が一丸となって義援金や物資を集めたり、さまざまな支援に取り組んでいます。

滋賀・東近江市 うまいもんお届け隊

5月18日(水)～5月20日(金)

参加者 商工会役員等 5名
商工会女性部員 13名
商工会職員 10名



トラック2台と大型バス1台で宮城県亘理郡山元町へ炊き出しに向かいました。

6月12日(日)～6月14日(火)

大型バス2台で山元町へ支援活動に向かい、側溝の泥除けや津波で流出した写真の整理作業をしました。

参加者 県内商工会青年部員・職員 40名



気の遠くなる様な作業を絆を再確認するため頑張りました。

滋賀・泥除け隊



被災地復興元氣回復物産展

7月16日(土)～7月18日(月・祝)



あいとうマーガレットステーション「イベント広場」

岩手県・福島県・宮城県の物産を販売しました。

仙台麩やゆべし、笹かまぼこなど東北の素朴な特産品は、大変人気があり、沢山の方たちに購入していただきました。みやぎ仙台商工会の職員も物産の販売を行いました。

一日も早く復興できるよう私たちの出来る事から支援していききたいと思います。

東近江市商工会会報の **タイトル名募集**

東近江市商工会の会報を発行するに当たり、会員の皆様の「会報」としてより親しみを
もっていただけるよう会報のタイトル名を募集します。多数の応募をお待ちしております。

☆条 件

- ① 6つの商工会がイメージできるもの
- ② フォント・字数は自由
- ③ タイトル名の理由を簡単に記入
- ④ 応募者は商工会会員または、会員事業所の従業員
- ⑤ 応募作品の一切の権利は東近江市商工会に帰属します。

☆応募方法

- ① 郵便 ② F A X ③ E-mail
 - ①②③のいずれの方法でも可
- 応募には、タイトル名・郵便番号・住所・氏名・年齢・連絡先をご記入ください。

☆応 募 先

- ① 〒527-0157
東近江市下中野町 431 番地 東近江市商工会 会報タイトル名応募係宛
- ② N T T F A X : 0749-46-0201 I P F A X : 0505-802-9587
- ③ E-mail higashiomi-shoko@e-omine.jp

☆締 切 り

平成24年1月15日(日)必着

☆決 定

応募締切後、厳選な審査を行い、タイトル名を決定します。
採用された方の中から抽選で金一封(1万円)若干名に地域の特産品をお届けします。

☆発 表

会報「第2号」の紙面に掲載します。



本部のFAX番号が変わりました。

お知らせ

NTT **0749-46-0201**

IPFAXもご利用下さい。

0505-802-9587



商工会は

～行きます 聞きます 提案します～

東近江市商工会はホームページでも
情報を提供しています。

HP アドレス

<http://higashiomishi-shokokai.jp/>

東近江市商工会

本 部	〒527-0157	東近江市下中野町 431 番地	TEL 0749-46-8770	FAX 0749-46-0201
蒲 生 支 部	〒529-1531	東近江市市子川原町 715 番地	TEL 0748-55-0196	FAX 0748-55-2480
永 源 寺 支 部	〒527-0231	東近江市山上町 269 番地 4	TEL 0748-27-0360	FAX 0748-27-0972
五 個 荘 支 部	〒529-1422	東近江市五個荘小幡町 318 番地 3	TEL 0748-48-4866	FAX 0748-48-4905
能 登 川 支 部	〒521-1235	東近江市伊庭町 11 番地	TEL 0748-42-1158	FAX 0748-42-6335
愛 東 支 部	〒527-0157	東近江市下中野町 431 番地	TEL 0749-46-0453	FAX 0749-46-1915
湖 東 支 部	〒527-0135	東近江市横溝町 202 番地	TEL 0749-45-2571	FAX 0749-45-3183

編集後記

東近江市商工会が発足して8ヶ月、創刊号を発行することが出来ました。6つの商工会の特色を活かしつつ、新たな魅力ある商工会づくりのために日々研鑽を重ねています。会員各位に出来るだけタイムリーな話題を提供できる会報づくりを目指しますのでよろしくお願い致します。

今年もあと少しとなりました。来年も皆様にとって素晴らしい年になりますようご祈念申し上げます。